

# 達成状況評価書(平成25年度)

部局名:金融・保険教育研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、情報科学研究科、国立情報学研究所GRACEセンターとの協同で、文部科学省特別経費による人材育成事業「ソフトウェアイノベーション先導のための研究教育プログラムの開発」として高度副プログラム「ソフトウェアイノベーション先導（ファイナンス・ソフトウェア・コース）」を提供していることは、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、未来研究イニシアティブの研究課題として、金融市場におけるリスクと資本市場の効率的な運営に関わる問題を研究テーマに掲げた「リスク解析・資本市場研究グループ」を立ち上げ、支援事業として採択されるなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>また、金融市場の代表的リスク指標であるボラティリティ・インデックスの日本版（VXJ）をweb上で継続して公開するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、金融・保険における研究動向と実務からの要請を的確に受けとめるための情報交換と人的交流を目的とした、実務家を交えた社会学連携の「中之島ワークショップ」を開催したほか、急速に改革がすすむ金融市場に関わる諸問題に関するワークショップを中之島センターにおいて開催するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>特になし。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、教育面においては、高度副プログラム「ソフトウェアイノベーション先導」を提供し、研究面では、未来研究イニシアティブの研究課題として、「リスク解析・資本市場研究グループ」を立ち上げ、支援事業として採択されるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>